

2020年06月版



イザナギ

IZANAGI系 取扱説明書 保存用

IZANAGI INSTRUCTION MANUAL



ご使用になる前に/NOTES BEFORE USE

この取扱説明書は、ご使用になる前に必ずお読みください。
また、お読みの後は保管してくださいますようお願ひいたします。

BE SURE TO READ THIS MANUAL BEFORE USING THE HELMET.
KEEP THE MANUAL IN A SAFE PLACE FOR FUTURE REFERENCE.



イザナギ

IZANAGI 取扱説明書

保存用

JAPANESE

ご使用になる前に

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、ヘルメットの正しい取扱方法について説明しております。
ご使用前には必ず最後までこの説明書をお読みいただき、お読みの後は、当説明書を大切に保管していただきますよう、お願ひいたします。
ヘルメットは、いかなる事故にも絶対安全という訳ではなく、万一の際に危険の度合いを減らす装備の一つで、安全の一要素としてご理解のうえご使用ください。安全快適なバイシクルライフを楽しむためにも、以下の注意事項をよくご理解いただきますようお願ひいたします。



- このヘルメットは「自転車専用」です。オートバイやその他の用途には絶対に使用しないでください。
- 国で定められている交通規則に必ず従ってください。

■当製品の使用素材について



あごひも
A.I.ネットの一部に
使用しています。

MOFF®はアシックス商事
株式会社の登録商標です。

消臭素材「MOFF®」について

「MOFF®」は、従来とは全く異なる新しい消臭方法（ナノテク技術）により、悪臭の元を中和・無臭化します。その効果は活性炭と比べ、「悪臭の吸着速度は10倍※」・「吸着度は50倍※」に達します。

MOFF®の特長

- ・吸着だけでなく、中和するので効果が持続します。
- ・アルカリ性の臭いに対応できます。
- ・低分子である悪臭を活性炭の10倍以上※の速度で中和します。
- ・活性炭の50倍以上※の量の悪臭を中和します。
- ・高分子である良い香りは取りません
- ・悪臭の原因となる雑菌の繁殖を防ぎます。

※アシックス商事株式会社・実施試験による数値

! 「MOFF®素材あごひも」のお手入れについて

- ・汗などで汚れた場合のお手入れは、水もしくはぬるま湯（35°C以下）のみで軽くすすいで汚れを落とし、しっかり水気を拭き取ってから陰干しするとMOFF®本来の効果が持続できます。
- ・洗剤を使用する場合は、中性の洗たく用洗剤を使用してください。
(アルカリ性洗剤はMOFF®の効果が減少しますので使用しないでください)



当製品は、撥水機能をプラスしたあごひもを使用しています。

あごひもに撥水機能をプラスし、汗による重量増加を抑えて爽やかな肌触りをキープし、不快感を低減します。

! 撥水性能を長く保つためのお手入れについて

- ・撥水あごひもの撥水性能は、長期使用により低下します。撥水性能が弱まってきた場合、水もしくはぬるま湯で汚れを落として陰干しを行い、ドライ・低温設定の家庭用アイロンで加熱する事で撥水性能が回復します。
- ・加熱の際アイロンがヘルメット本体に接触しないようご注意ください。
- ・ヘアドライヤーでの加熱は、シェルやライナーに悪影響を及ぼす恐れがありますので、絶対におやめください。



当製品は、内装生地に汗を素早く蒸散し、

いつもサラッと快適な「クールマックス®」を使用しています。

- ・体から発汗すると、「クールマックス®」は水分を外へ排出し、空気が外部から入り込んで、冷却・乾燥させる効果があり、体表温度を下げ、優れた水分調整機能を発揮します。
- ・「クールマックス®」は自然な風合いを持ち、ソフトで軽量、通気性にも優れています。

※「COOLMAX®」および「クールマックス®」はインビスタ社の登録商標です。

■インデックス

ご使用になる前に	1
当製品の使用素材について	2
インデックス	3
部位名称	4

① あごひもについて

● ワンタッチバックルの着脱	5
● あごひもの長さを調整する	5
● アジャストロックの高さを調整する	6

② KBF-2アジャスターについて

● KBF-2アジャスターの調整方法	6
● KBF-2アジャスターの高さを変える（上下8段階）	7
● ヘッドレストの幅を変える（左右2段階）	7
● KBF-2アジャスターの脱着	8
● 別売「KBF-2アジャスター」について	10

③ アイウェア保持のための「ノンスリップラバー」の取り付け

● ノンスリップラバーの取付方法	10
------------------	----

④ インナーパッドについて

● フロントパッド/ウルトラスウェットパッドの脱着	11
● 内装各種の取付位置	12
● 各インナーパッドのお手入れについて	14
●（別売・補修用）インナーパッド各種について	14

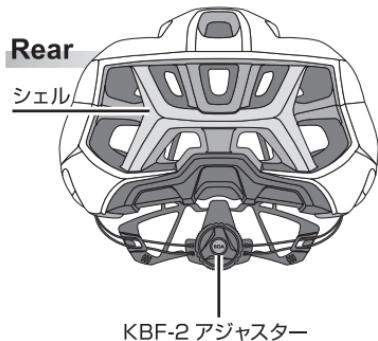
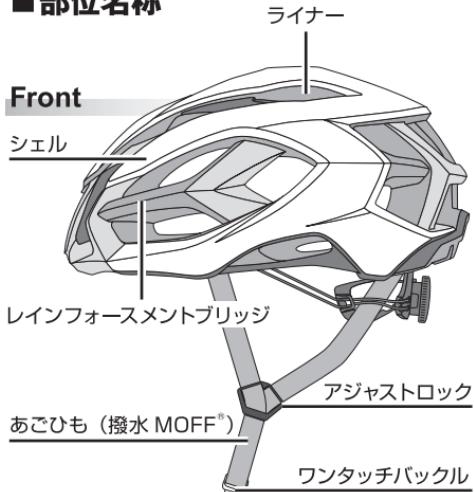
⑤ 正しい位置でヘルメットを装着する

● ヘルメットの正しいかぶり方	15
-----------------	----

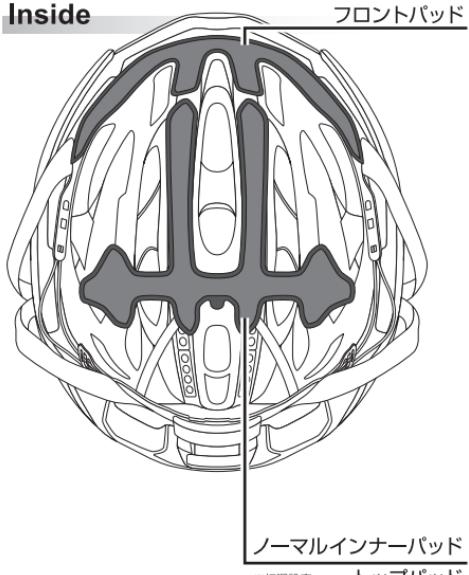
▲ 警 告（必ずお読みください。）

IZANAGI INSTRUCTION MANUAL [English Version] 16

■ 部位名称



Inside



(付属品)



ノンスリップラバーセット
3mm × 2個
4mm × 2個



ウルトラスウェットパッド



A.I.ネット



Winterインナーパッド

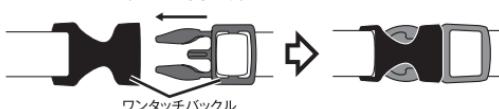
① あごひものについて

あごひものは万一転倒などアクシデントの際に、ヘルメットが容易に脱落しないようにする重要なパーツです。ヘルメット本来の性能を発揮させるためにも、「あごひもの長さ」や「アジャストロックの位置」を適切に調整し、「ワンタッチバックル」を正しく留めてください。

ワンタッチバックルの着脱

ワンタッチバックルは、あなたの頭にしっかりとヘルメットを固定するための重要な装置です。あごひもの両先端に付いている「ワンタッチバックル」を確実にとめましょう。

ワンタッチバックルの留め方



警 告

ワンタッチバックルをとめるときは、お肌を挟まないようご注意ください。顔などケガをするおそれがあります。

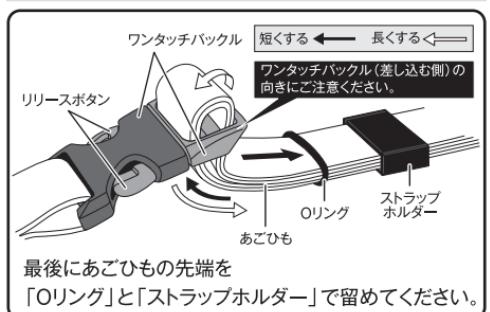
ワンタッチバックルの外し方：リリースボタンを押すと、ワンタッチバックルが外れます。



警 告

- あごひものは正しくしっかりと締めてください。締めないままの走行は、万一転倒した際に大変危険ですので、絶対におやめください。
- ワンタッチバックルは、必ず最後まで（カチッと音がするまで）きっちり押し込んでください。押し込みが不完全ですと、万一転倒した際にワンタッチバックルが外れてしまい、大変危険です。

あごひもの長さを調整する



最後にあごひもの先端を「Oリング」と「ストラップホルダー」で留めてください。

警 告

- あごひものは、左記以外の通し方をすると、あごひも自体が滑り固定できずに抜けてしまい、ヘルメットが脱げてしまうおそれがありますので、正確に通してください。
- ワンタッチバックル（差し込む側）の表裏を間違えると、あごひもが緩んで固定が出来なくなりますので、もしワンタッチバックルを完全にあごひもより取り外した場合は、取り付ける際、ワンタッチバックルの方向にご注意ください。

● 「MOFF®素材あごひも」、「撥水性能」のお手入れについては、
2ページをご覧ください。

アジャストロックの高さを調整する

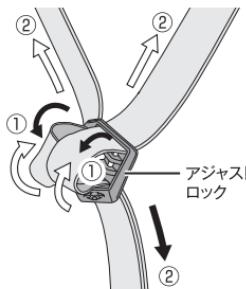
ワンタッチバックルを留め、しっかり顔の側面に合うように「アジャストロック」の高さを調整します。ヘルメットを装着し、あごひものAの部分がすっきり納まっているか確認し、耳の部分が緩いまたは、キツい場合「アジャストロック」を移動させて高さを調整します。



⚠️ 警告

アジャストロック移動後、たるませたあごひもをしっかりと引っ張ってたるみを取り除いてください。あごひもがたるんだままの状態で走行すると、あごひもが正しい長さで固定されず、ヘルメットが脱落するおそれがあります。

●アジャストロックの移動方法



①を緩ませてから、
②を引っ張るとア
ジャストロックを移動
できます。

2 KBF-2アジャスターについて

KBF-2アジャスターは、ヘルメットのズレやブレを抑えるために、ヘルメット後頭部に装備されたサイズ調整機構の事です。しっかりとホールドするようにアジャスターを調整しましょう。

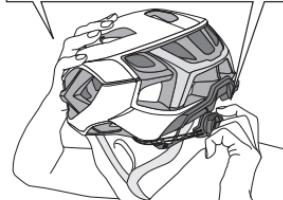
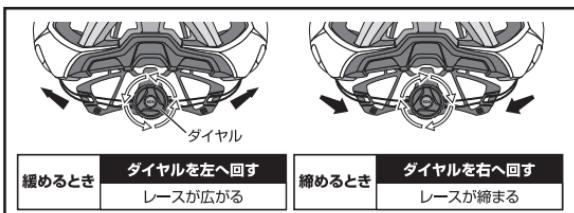
当製品には、Boa®フィットシステムを使用したアジャスターを採用しています。

BOA® 革新的で数々の受賞歴を持つBoa®フィットシステムを生み出したBoaテクノロジー社は、パフォーマンスのために専用に設計された締め付けおよび調節のソリューションを提供しています。

KBF-2アジャスターの調整方法

アジャスターを適度に緩めてからかぶり、ヘルメットの前部分を押さえながらダイヤルを適度に締めてください。

前を押さえながらダイヤルを回す



ヘルメット前部を押さえながら、
ダイヤルを回して適度に締めます。

！ご注意

アジャスターを調整する際は、ダイヤルなどに毛髪が絡まないよう十分にご注意ください。

KBF-2アジャスターの高さを変える（上下8段階）

当製品はアジャスターの高さを8段階に調整できます。お好みの高さに合わせることで、よりきめ細やかなフィット感を得られます。

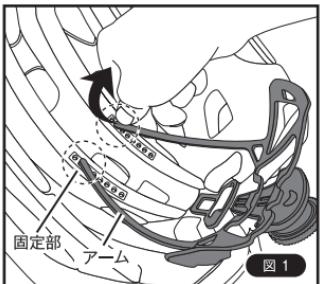


図1

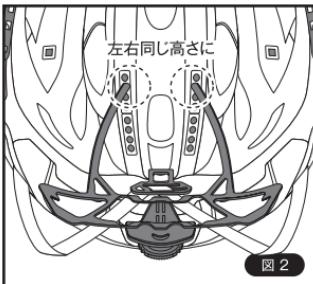


図2

！ご注意

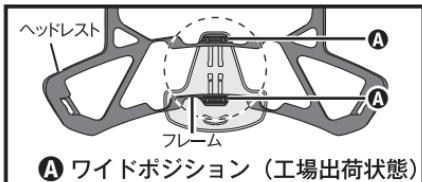
アームの先端を引き抜く際は、先端の根元付近をしっかりと持って、ゆっくり外してください。ねじつたり、無理な力をかけて外したりすると、破損するおそれがあります。

- ①アジャスターの固定部付近をしっかりと持ち（図1）、アームの先端を引き抜きます。

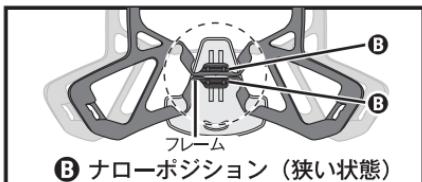
- ②左右のアームをそれぞれ同じ高さに揃え、穴に押し込みます。（図2）

ヘッドレストの幅を変える（左右2段階）

当製品はヘッドレストの幅を2段階に調整できます。個人差の大きい後頭部形状へ心地よくフィットし、違和感のないかぶり心地を実現します。（特許出願中）



Ⓐ ワイドポジション（工場出荷状態）



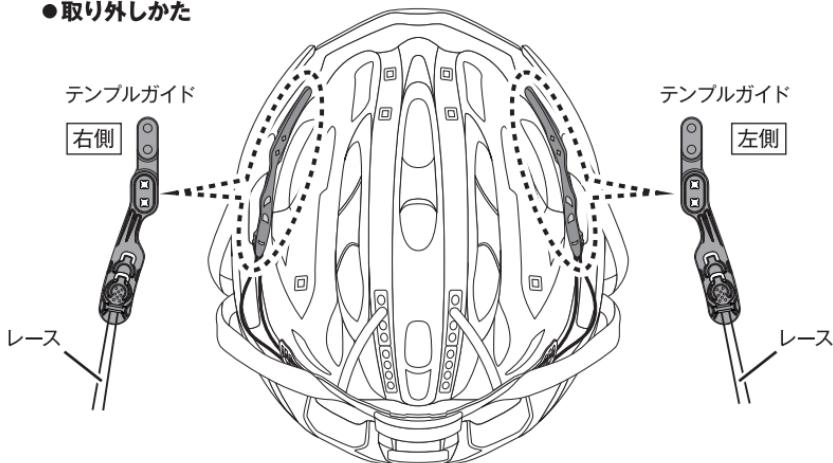
Ⓑ ナローポジション（狭い状態）



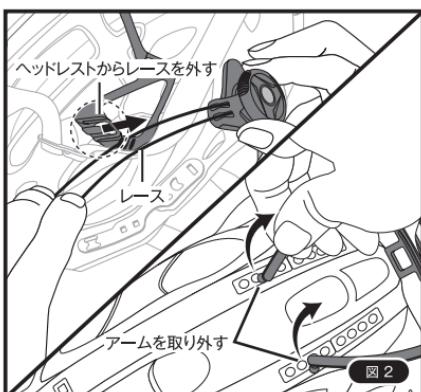
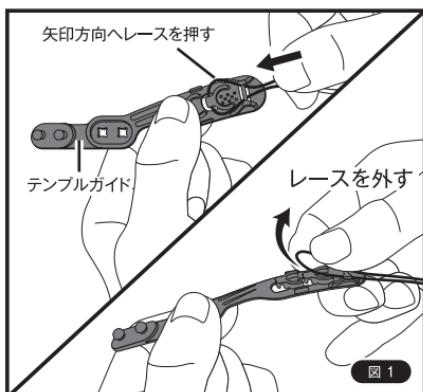
ヘッドレストの幅を変えるときは、それぞれのフレーム位置がⒶもしくはⒷの同じ位置に揃っているように設定してください。

KBF-2アジャスターの脱着

●取り外しかた



- ①ヘルメットから内装（フロントパッド、トップパッド）をすべて取り外します。
※各内装の取り外し方法は、「10ページ：4インナーパッドについて」をご覧ください。）



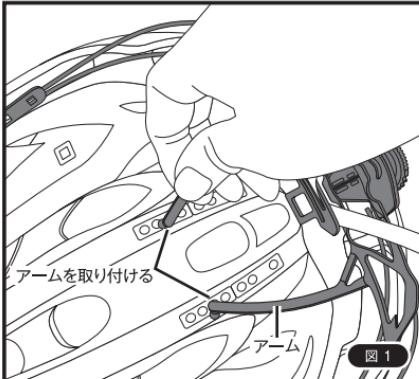
- ②テンブルガイドをヘルメットから外し、
そのテンブルガイドよりレースを取り外
します。

- ③ヘッドレストからもレースを取り外し、
最後にアームをヘルメットから取り外
します。

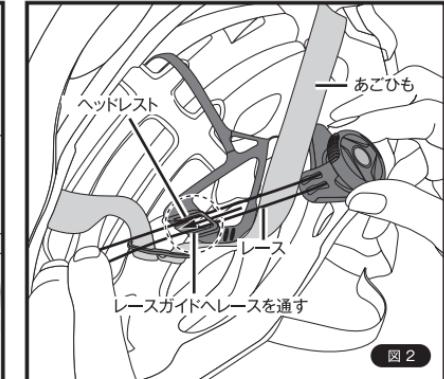
！ご注意

- レースはデリケートな材質ですので、取り外す際は折りぐせがつかないよう、優しく取
り外してください。折りぐせがつきますとアジャスター作動不良の原因となります。
- アジャスターを取り外す際は、必ずアジャスターの固定部付近を持って外してくだ
さい。ねじるなど無理に外すと破損の原因となりますのでご注意ください。

●取り付けかた



アームを取り付ける



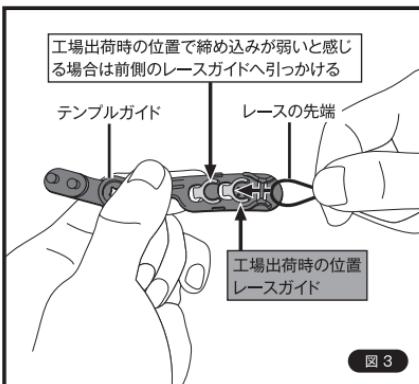
あごひも

レースガイド レースを通す

図 2

①アームをヘルメット側の固定部へ取り付けます。

②アゴヒモをレースとヘッドレストの間になるように配置し、ヘッドレストの「レースガイド」にレースを通しておきます。



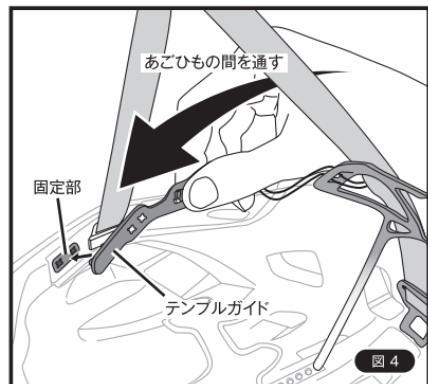
工場出荷時の位置で締め込みが弱いと感じる場合は前側のレースガイドへ引っかける

テンブルガイド

レースの先端

工場出荷時の位置
レースガイド

図 3



あごひもの間を通す

固定部

テンブルガイド

図 4

③レースの先端をテンブルガイドのレースガイドに引っかけます。このとき、工場出荷の際にアジャスターの締め込みが弱いと感じた場合は、レース先端を前にかけ直すことで、より締め付けが強くできます。

④レースをテンブルガイドに引っかけたまま、図のようにあごひもの間に通してからヘルメットの固定部へ取り付けます。この作業を左右ともに行い、全ての取付後に、内装を元の通りに取り付けます。

！ご注意

- アジャスターを固定部へ取り付ける際は、固定部の位置をよく確認してください。誤った位置に押しつけると、ライナーの損傷、アジャスター脱落の原因となる場合があります。
- アジャスターを取り付ける際、レースがねじれたまま取り付けると正常に動作しないおそれやアジャスターが破損する場合がありますので、正しく取り付けてください。

(別売)「KBF-2アジャスター」について

KBF-2アジャスターは、補修用としてもご用意しております。詳しくは、当製品掲載のカタログ、もしくはホームページに掲載のパーツリストをご覧ください。

Kabuto

検索

① ご注意

弊社製品のアジャスター各種は、各モデルの専用設計となっております。補修用をお買い求めの際には、ご使用のヘルメットに適合した部品をお買い求めください。

③ アイウェア保持のための「ノンスリップラバー」の取り付け

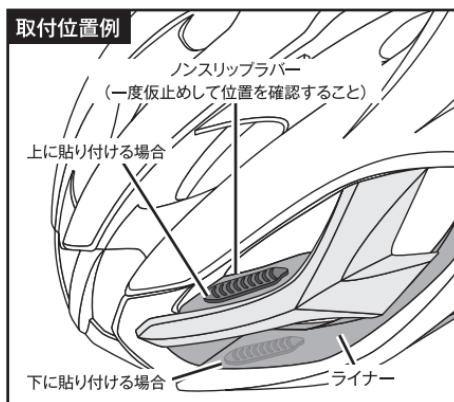
当製品は、予めアイウェアを保持しやすいエアホール形状を採用していますが、さらにつっかり保持できる「ノンスリップラバー」を同梱しています。お好みでノンスリップラバーを貼り付けてください。

① ノンスリップラバー貼付前に必ずお読みください。

- 特殊な形状のアイウェアについては、取り付けできない場合があります。
- ノンスリップラバーは、粘着シートで貼付しますが、一度ヘルメット本体へ貼つてしまふと、剥がしたときにライナー（衝撃吸収ライナー）表面が荒れるおそれや、マットカラーの場合は塗膜が剥がれるおそれがあります。ノンスリップラバーを貼付する前に、マスキングテープや粘着の弱いテープで一度仮止めを行い、アイウェアとの位置関係を確認してから本貼付をおこなってください。
- 本貼付の際は、貼付部分をきれいな布でから拭きし、汚れを拭き取ってから貼付をおこなってください。

ノンスリップラバーの取付方法

ノンスリップラバーの高さは「3mm」と「4mm」あります。お使いのアイウェアの形状に合わせて高さをお選びのうえ、貼り付けてください。



① ご注意

ノンスリップラバーを貼付しても、強い衝撃を受けた場合は、アイウェアが脱落するおそれがありますのでご注意ください。

4 インナーパッドについて

フロントパッド/ウルトラスウェットパッドの脱着

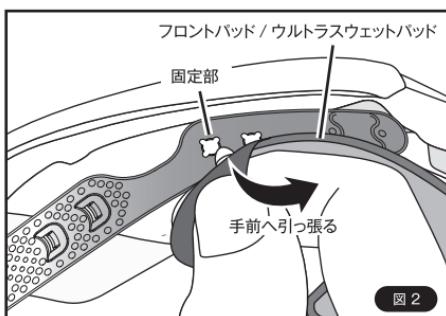
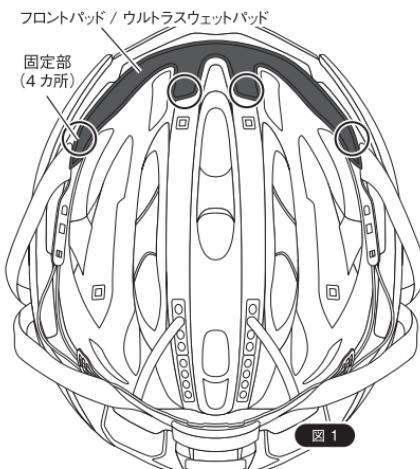
フロントパッドのお手入れやウルトラスウェットパッドへの交換の際は、下記の要領で取り外してください。

取り外しかた

フロントパッドとウルトラスウェットパッドは、アジャスターと同様の固定方法（スナップ方式）で装着されています。

図1 ○印部分にある固定部の根元をしっかりと持って、手前に引っ張って固定部から取り外して下さい。 図2

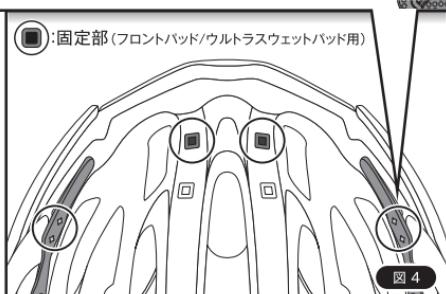
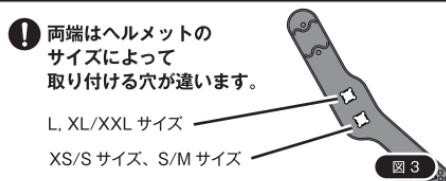
※固定部は4カ所あります。



取り付けかた

フロントパッドもしくはウルトラスウェットパッドにあるスナップをヘルメット本体内部の固定部に押し付けて取り付けます。（図4 ○印部分）

※両端については、サイズにより取り付ける穴が違います。図3



！ご注意

- フロントパッド/ウルトラスウェットパッドを取り外す際は、必ず固定部付近を持って取り外してください。ねじったり無理に引っ張つたりすると破損の原因となります。
- A.I.ネットを脱着する際は、必ずフロントパッドを一旦取り外してください。

内装各種の取付位置

当製品には、用途やフィッティングに合わせて使い分けができる「3種類」の内装が付属されています。お好みにより取り替えてください。※工場出荷時は「ノーマルインナーパッド」が装着されています。

※フロントパッド/ウルトラスウェットパッド、トップパッドは、
A.I.ネット、Winterインナーパッドのいずれでも使用します。

●ノーマルインナーパッド ※標準装備

●エア導入効果をさらに求めるかたに。

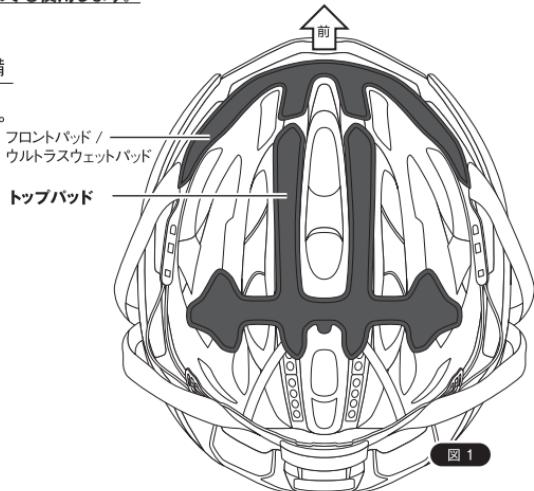


図 1

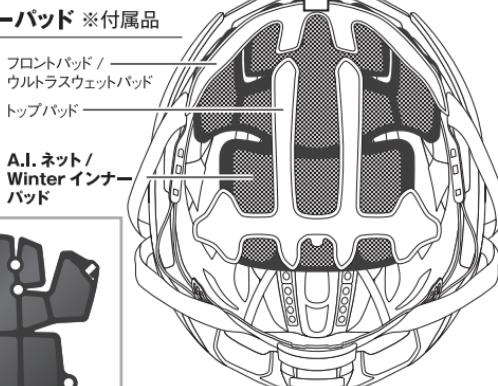
取り付けかた

図 1 のようにそれぞれのパッドにあるスナップをヘルメット本体内部の固定部に押し付けて取り付けます。

取り付けの際、トップパッドには前後がありますのでご注意ください。

●A.I.(Anti Insect)ネット/Winterインナーパッド ※付属品

- エアインテークからの虫などの侵入防止に。
- フィッティングを求めるかたに。
- エア導入効果を抑えたい冬場などに。



取り付けかたについては、次のページをご覧下さい。

● 「A.I.ネット」および「Winterインナーパッド」の取り付けかた

※取り付ける前に「フロントパッド（ウルトラスウェットパッド）」を先に取り外してください。

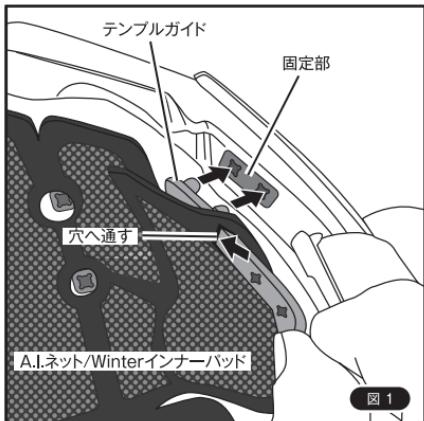


図 1

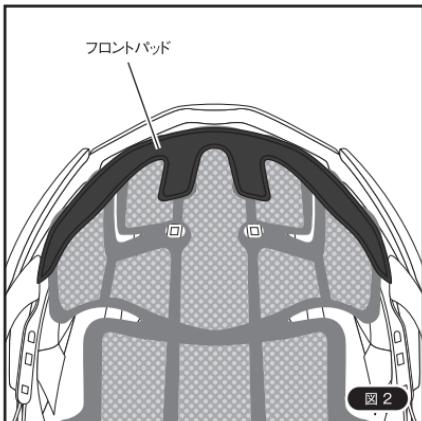


図 2

- ①アジャスターのテンブルガイドをA.I.ネット/Winterインナーパッド前側にある穴に通してから、ヘルメット側の固定部へ固定します。

- ②フロントパッド（ウルトラスウェットパッド）を取り付けます。

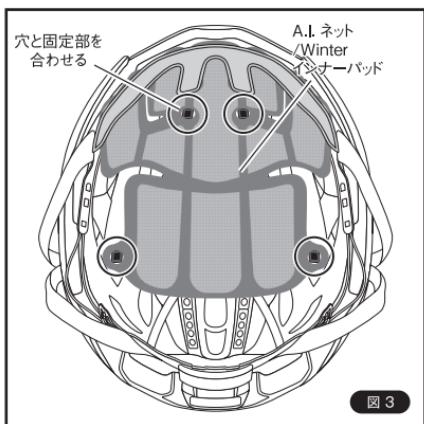


図 3

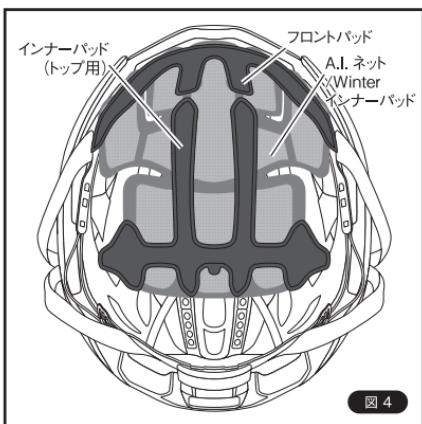


図 4

- ③ヘルメット側の固定部とA.I.ネット/Winterインナーパッドに開けられている穴を合わせながら正しい位置に取り付けます。

- ④A.I.ネット/Winterインナーパッドの穴から露出している固定部へトップパッドを正しい位置に取り付けます。

①ご注意 A.I.ネット/Winterインナーパッドを脱着する際は、必ずフロントパッドとトップパッドを先に取り外してください。

各インナーパッドのお手入れについて

汗などで汚れた各インナーパッドは、取り外して洗うことができますので、定期的にお手入れすることで清潔に保てます。洗う場合は、水もしくはぬるま湯(35℃以下)にごく少量の洗髪用シャンプーもしくは家庭用中性洗剤を入れ、やさしく手もみ洗いをおこなってからよくすすいでください。

洗い終わったら乾いた布などで水気をやさしく取り除き、直射日光の当たらない風通しのよい場所で陰干しをおこなってください。※MOFF®素材のお手入れについては2ページをご覧ください。

(別売・補修用) インナーパッド各種について

インナーパッドは消耗品です！

常日ごろより使用されているヘルメット内部のインナーパッドは消耗品です。傷んだインナーパッドをそのまま使い続けると破れてしまい、フィット感などに悪影響をおぼしかねません。古くなったインナーパッドは、早期に交換されることをお薦めします。

別売・補修用各インナーパッド各種について詳しくは、

当製品掲載のカタログもしくはホームページに掲載のパーツリストをご覧ください。

①ご注意 別売のインナーパッドセットをお買い求めの際は、お使いのヘルメットのモデルをよくご確認のうえ、販売店などへご注文ください。

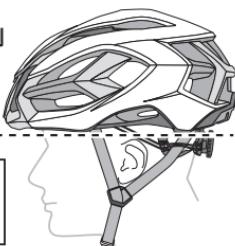
5 正しい位置でヘルメットを装着する

ヘルメットを前から後ろにかけて水平になるように着用してください。このときにヘルメットの先端がまゆ毛のすぐ上にない場合は、正しく装着できていません。(装着の際は鏡を見ながら調整してください) また、あごひもの長さやアジャストロックの調整もヘルメットを正しく装着するうえで大変重要な部分です。当説明書の該当項目をよくお読みのうえ、正しく装着してください。

ヘルメットの正しいかぶり方



正しい
かぶり方の例

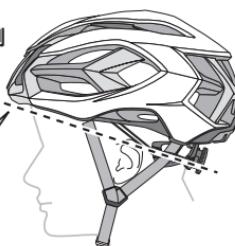


ヘルメットの先が
まゆ毛のすぐ上に
ある

前から後ろにかけて水平になるようにかびります。



誤った
かぶり方の例



ヘルメットの先が上
を向き、前頭部が
見えている

①ご注意

ヘルメットは正しい位置で正しく装着し、あごひもを正確に締める事で、はじめてヘルメット本来の安全性能を発揮します。ヘルメットは走行前にしっかり正しく装着しましょう。



警 告

下記の内容は必ずお読みください。

▲「あごひもは必ずしっかりと締めてください。」

あごひもを締めなかつたり、締め方が緩かつたりすると、万一転倒した時などに脱げてしまい、頭を守ることができず非常に危険です。また、ヘルメットの下に、帽子・フード・バイザー・ヘッドフォン等を着用しないでください。ヘルメットがずれたり、落ちるおそれがあります。

▲「大きな衝撃を受けたヘルメットは外観上に損傷がなくても、ご使用にならないでください。」

ヘルメットはシェル及び衝撃吸収ライナーが潰れることで、衝撃エネルギーを吸収します。大きな衝撃を受けたヘルメットは、既にライナーが潰れていることが多く、そのまま使用すると再度衝撃エネルギーを吸収できず非常に危険です。外観に傷がなくても、使用しないでください。

▲「ヘルメットの改造および分解は絶対にしないでください。」

ヘルメットに穴を開けたり、内部の衝撃吸収材を削ったり、また、あごひもなどは絶対に改造しないでください。ヘルメット本来の性能が発揮できなくなり非常に危険です。

▲「ヘルメットのお手入れは薄めた中性洗剤でふき取るようにしてください。」

ガソリン・シンナー・ベンジン・熱湯（50℃以上）や、塩水等は絶対に使用しないでください。

▲「ヘルメットのペイントは絶対にしないでください。」

衝撃吸収ライナーは、塗料や熱の影響により材質が侵され衝撃吸収力が低下する場合がありますので、ペイントは絶対におやめください。

▲「ヘルメットは大切に取り扱ってください。」

ヘルメットは丈夫だからといって、床等に放り投げたり、上に座ったりしないでください。その度に衝撃を吸収するため、衝撃吸収力が低下します。万一のために大切に取り扱ってください。また、乗車時に頭を保護する目的以外には使用しないでください。

▲「ヘルメットの保管について」

ヘルメットは直射日光の当たる場所への長時間の放置や、車の中および、暖房機のそばなど、高温（50℃以上）の場所に長時間放置しないでください。

ヘルメットに使われている材質等が変質して、性能が低下します。

① ご注意

①「長期間の日光照射によるシェルの変色について」

ヘルメットのカラーによっては、長期間日光を浴びることにより、シェル表面の色調が変色する場合があります。

①「マット(つや消し)カラーについて」

マットカラーは表面処理の都合上、あらかじめ貼付されているステッカーをはがすと、表面のマット(つや消し)処理がはがれることがありますので、ステッカーは絶対にはがさないでください。またお客様がご購入後にご自身で貼付したステッカーを再度はがし取る場合も、同様のことと考えられますので、ステッカーを貼付される際は十分にご注意ください。



IZANAGI INSTRUCTION MANUAL

ENGLISH

NOTES BEFORE USE

Thank you for purchasing the Kabuto helmet.

This manual explains how to use your Kabuto helmet correctly.

Please take time to read this instruction manual before using the helmet, and
keep the manual in a safe place for future reference.

No helmet can protect the user 100% in any case of accidents, but it can
reduce the risk of injury. Please make sure you understand the following
warnings and enjoy riding your bicycle safely.

⚠ WARNING

•This helmet is for bicycle use only.

Do not use this helmet for motorcycle riding or
any other activities.

•Please obey all traffic rules.

■ Features of materials:



Used for part
of Chinstraps,
and A.I. Net

MOFF® is the registered
trademark of ASICS
TRADING Co., Ltd.

Deodorant Material [MOFF®]

MOFF® is the material neutralizes the source of malodor and makes it odorless by some deodorant method in nanometer scale, which is completely different from the ubiquitous technologies. The effects of this particular technology reaches *ten times in terms of quickness, and *50 times in absorption capacity compared with ordinary charcoal.

MOFF® Features

- neutralizes the malodor source in addition to absorbing the smell so that the odorless condition lasts longer than other deodorant materials;
- can respond to alkaline malodors;
- neutralizes bad odor of low molecular weight more than *ten times quicker than the ordinary charcoal;
- neutralizes bad odor more than 50 times in quantity than the ordinary charcoal;
- keeps the good smell of high molecular weight intact;
- prevents bacteria, one of the causes of bad smell, from breeding.

*as per the performance tests results conducted by ASICS Trading Co., Ltd.

! How to clean the MOFF® Chinstrap

- To keep the effectiveness of MOFF® material, gently wash the chin strap with cool or warm water (below 35°C, 95°F.) Towel dry and place it in a shaded and ventilated area.
- When using a cleanser, use mild soap. (Do not use alkaline or similar detergent.)



Water Repellent function is applied to the chinstraps of IZANAGI.

By adding the water repellent function on the chinstraps, IZANAGI achieved to lower the weight increase by sweat, keeping fresh touch, reduce the unpleasant feeling.

! How to maintain the Water Repellency

- Water Repellent function of the chinstrap decreases by long time usage. To recover the water-repellent function, first wash off the dirt on the chinstraps by water or by warm water. After the chinstrap is dried, then apply heat by using cloth iron with dry/low mode.
- Do not touch the iron on helmet body.
- Never use a hair dryer to apply heat. This will damage the helmet body.



COOLMAX® is used for the interior fabrics so as to allow quick evaporation of sweat and brings cool and comfortable use.

-Evaporate sweat quickly to achieve cool and comfortable use-

When sweat comes out from the body, COOLMAX® allows discharging moisture to the outside and takes in air from the outside to cool and dry your body. As a result, the temperature on the body surface is lowered and exercise great moist adjustment accordingly. COOLMAX® provides a natural touch to the texture with soft and light weight and good permeability properties.

*COOLMAX® is the registered trade name of INVISTA.

■ INDEX

NOTES BEFORE USE · · · · ·	16
Features of materials · · · · ·	17
INDEX · · · · ·	18
Part Names · · · · ·	19

1 Chinstraps

• Fastening the strap buckle · · · · ·	20
• Adjusting the length of the strap · · · · ·	20
• Adjusting the height of the adjustment lock · · · · ·	21

2 Adjuster

• How to adjust the KBF-2 Adjuster and the dial · · · · ·	21
• Changing the KBF-2 Adjuster height (eight-levels up and down) · · · · ·	22
• Change the width of head rest (two-levels left and right) · · · · ·	22
• Detach/Attach KBF-2 Adjuster · · · · ·	23
• (Replacement) KBF-2 Adjuster · · · · ·	25

3 Attaching “Non-Slip Rubber” for holding eye wear.

• How to attach Non-Slip Rubber · · · · ·	25
---	----

4 Linings

• Detach/Attach the front pad /Ultra-Sweat pad · · · · ·	26
• Attachment position of linings · · · · ·	27
• How to clean linings · · · · ·	29
• (Replacement) Linings · · · · ·	29

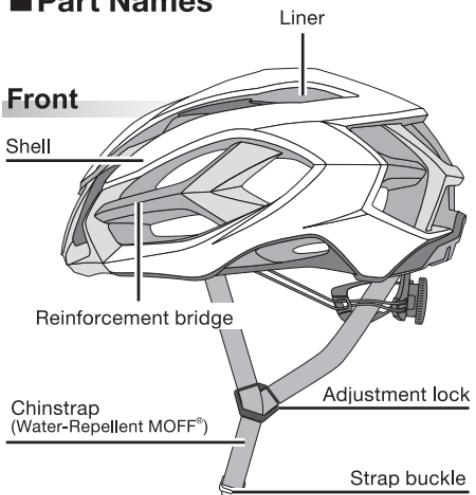
5 Wearing Helmet Properly

• How to wear helmet properly · · · · ·	29
---	----

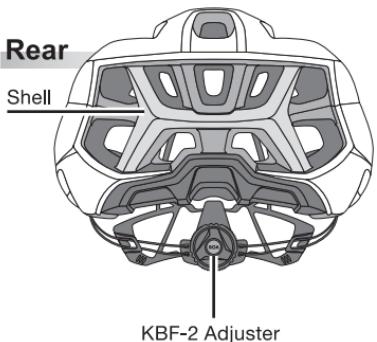
⚠ WARNING (Be sure to read these instructions.) · · · · · 30

■ Part Names

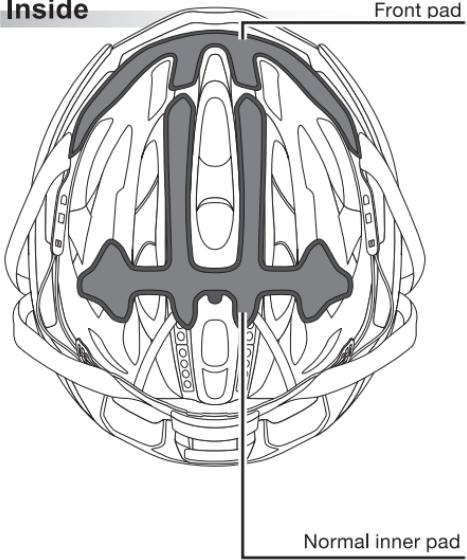
Front



Rear



Inside



(Packaged)



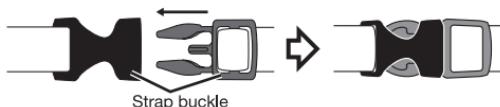
1 Chinstraps

Chinstraps play an important role in an accident, preventing the helmet from coming off. In order to maintain the original performance of the helmet, make sure to adjust "Chinstraps length" and "Adjustment locks positions" properly and fasten "Strap buckle" correctly.

Fastening the strap buckle

The strap buckle is important for secure fitting. Make sure to fasten the strap buckle firmly.

How to fasten the strap buckle



How to release the strap buckle: Push the release button



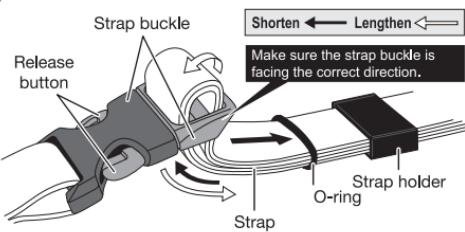
WARNING

Be careful not to pinch your skin when fastening the strap buckle.

! WARNING

- Make sure to fasten the strap firmly. It is dangerous to ride a bicycle without fastening the strap.
- If the strap buckle is not fastened (ie, you don't hear it click), or if it is fastened loosely, the helmet may come off in an accident, leading to death or serious injury.

Adjusting the length of the strap



Bind the strap with the "O-ring" and "Strap holder" at the end.

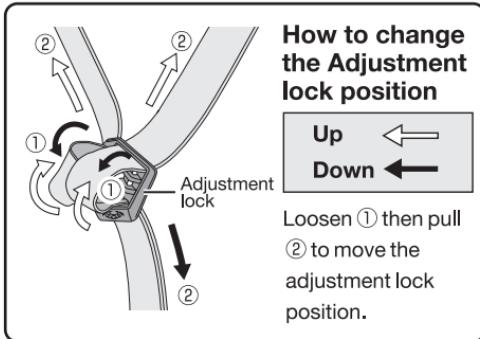
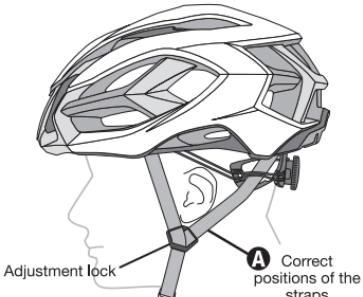
! WARNING

- Make sure to follow these instructions for adjusting the strap. Otherwise, the strap may become loose and the helmet may come off.
- If the strap buckle is inserted upside down, the strap will be loose and the helmet will not fit your head firmly. If the strap buckle is removed from the strap completely, make sure to place it back in the correct direction.

- ! Please check page 17 for "**How to clean the MOFF® Chinstrap**", and "**How to maintain the Water Repellency**"

Adjusting the height of the adjustment lock

Put on the helmet, fasten the strap buckle and adjust the adjustment locks so they can be placed firmly on the side of your face. Check that the **A** part is placed correctly. If the chinstrap around your ears are loose or tight, change the position of the adjustment lock.



⚠️ WARNING

After you moved the adjustment locks, please make sure the strap is not loosen on the adjustment lock. It is dangerous to use the helmet with the part kept loosen, as the chinstrap cannot be fixed at the right length, resulting the in helmet to fall off from your head.

2 Adjuster

KBF-2 Adjuster is the mechanism at the rear of the helmet to hold the helmet from wobbling and moving on your head. Fit the helmet onto your head, and adjust the mechanism so that the helmet holds your head securely.

Boa® Fit System is adopted to the KBF-2 Adjuster

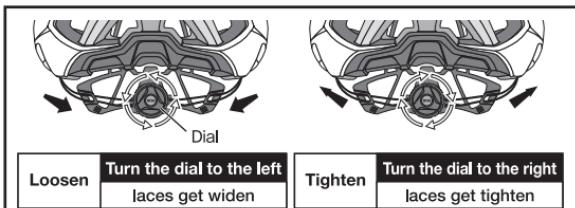
BOA[®]

BoaTechnology Inc. produces innovating Boa[®] Fit System which has many award-winning history, and provides the fitting and adjustment solution exclusively designed for performance.

"Boa" is the registered trademark of Boa Technology Inc.

How to adjust the KBF-2 Adjuster

First, loosen the KBF-2 Adjuster dial, and then put on the helmet. Hold the front side of the helmet against your head and tighten the adjuster dial.



Holding the front side of the helmet and tighten the KBF-2 Adjuster using the adjuster dial.

❗ CAUTION

Be careful with your hair, especially long hair, so it does not get tangled in the KBF-2 Adjuster.

Changing the KBF-2 Adjuster height (eight-levels up and down)

IZANAGI is available to change the adjuster height by eight levels for fine fitting.

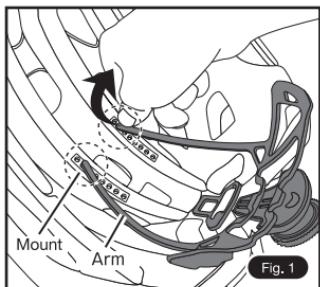


Fig. 1

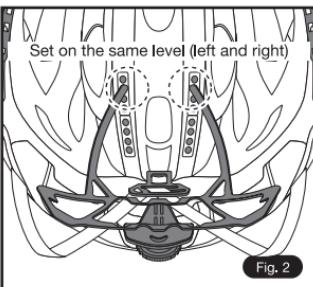


Fig. 2

① Hold the root of the arm **Fig. 1**, then pull out the arm end.

② Set the height of the arm on the same level left and right, then push the ends in to the holes. **Fig. 2**

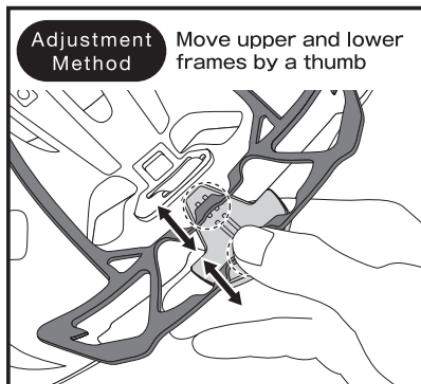
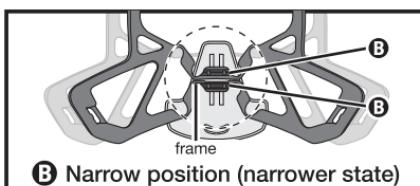
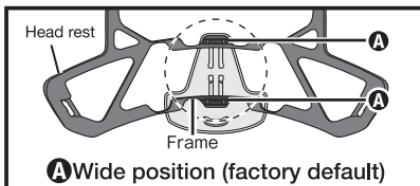
! CAUTION

To pull out the end of the arm, make sure to hold the root of the end, then pull out slowly. Do not twist or forcibly pull out to prevent the damage.

Change the width of head rest (two-levels left and right)

IZANAGI is available to change the width of the head rest in two levels.

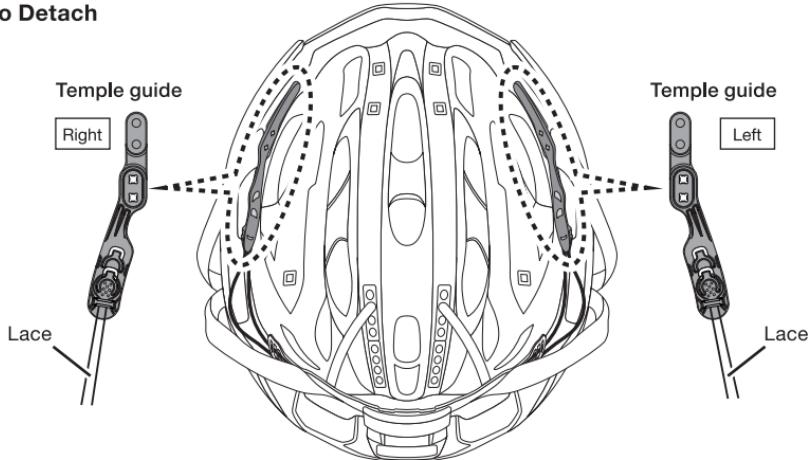
This achieves comfortable fit on the rear head where the shape has big difference by individuals. (PATPEND)



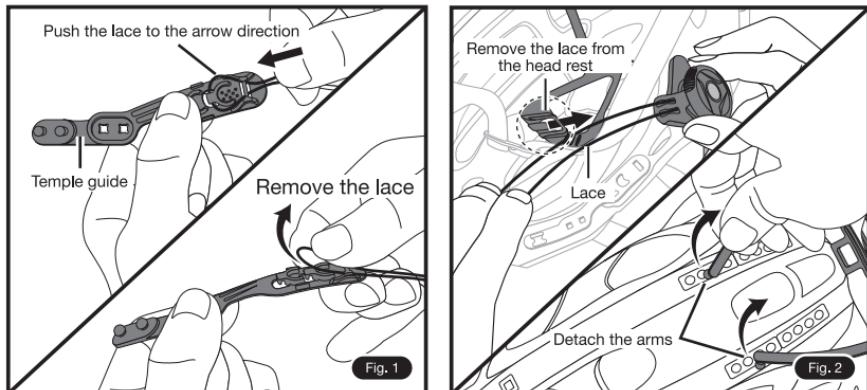
At changing the head rest width, make sure the frames are at either **A** or **B** in even position.

Detach/Attach KBF-2 Adjuster

• To Detach



- ① Detach all linings (front pad, top pad) from the helmet.
*Refer page 26 “**4 Linings**” about how to detach linings.



- ② Detach the temple guide from the helmet, then remove the lace from the temple guide.

- ③ Remove the lace from the head rest then detach the arms from the helmet.

! CAUTION

- Remove the lace gently as its material is delicate, easy to be folded and marked. Folded mark leads to malfunction of the adjuster.
- Make sure to hold near the base of the adjuster when detaching the adjuster. Do not apply force on or twist the adjuster as this may break the adjuster.

• To Attach

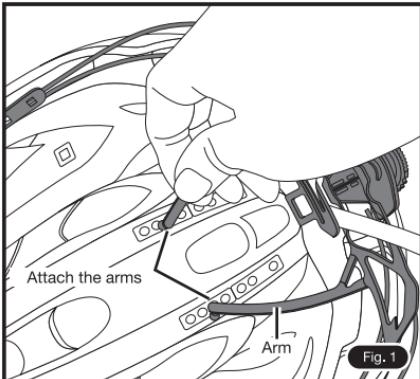


Fig. 1

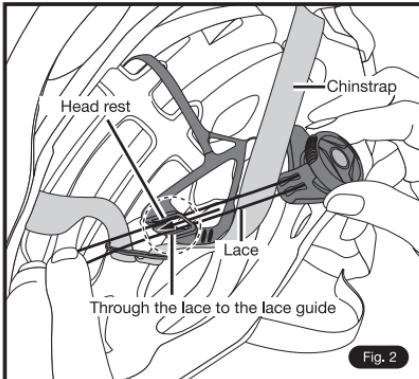


Fig. 2

① Attach the arms on the mounts of the helmet.

② Set the chinstrap between the lace and the head rest, then through the lace to the lace guide.

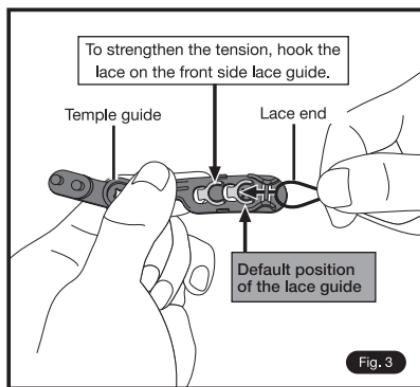


Fig. 3

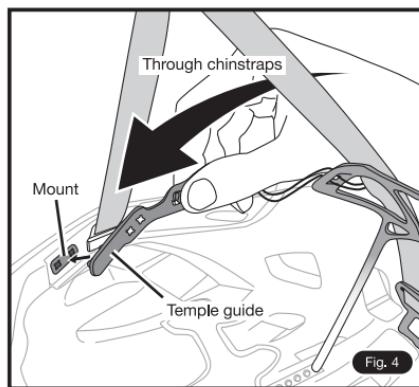


Fig. 4

③ Hook the lace end on the lace guide of the temple guide. If you feel the default position doesn't have enough tension, hook the lace end on the front side of the lace guide to strengthen the tension.

④ Keeping the lace hooked on the temple guide and make the temple guide go through chinstraps, then attach it on the mount on the helmet. Repeat the same procedure on both side of the helmet. After the operation place back the linings on the helmet.

⚠ WARNING

- To attach the adjuster onto the mounting part, make sure the position of the mounting part. Wrong positioning at the attachment may lead to the damage of the liner and/or the fall of the adjuster.
- To attach the adjuster, make sure to attach it correctly. If the laces are twisted and attached, adjust may not work properly and may lead to the damage of the adjuster.

(Replacement) KBF-2 Adjuster

KBF-2 Adjuster is available as replacement parts.

Please refer to Parts List on our website for more information about replacement.

Kabuto

Search!

<http://www.ogkkabuto.com/>

! CAUTION

Kabuto's helmet adjusters are developed model specific.

Please confirm the model at purchasing the replacement.

3 Attaching “Non-Slip Rubber” for holding eye wear

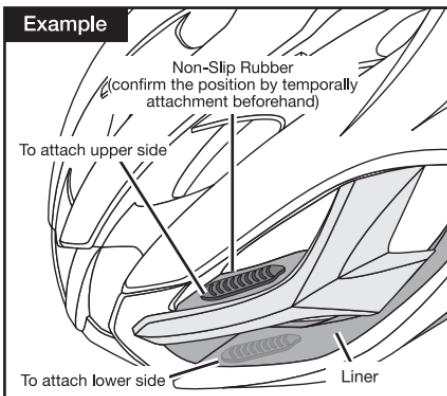
IZANAGI has air holes which shapes are friendly to keep eye wear. “Non-Slip Rubbers” are packaged for further retainability. By individual preference, attach the Non-Slip Rubbers on the helmet.

! Read before attaching the Non-Slip Rubbers.

- Special shape eye wear may not be attachable.
- The glue sheet of the Non-Slip Rubbers may affect the surface of the liner (Impact absorption liner) and the surface of the matt paint on the main body, when removing the glue sheet after once attached. Before attaching the Non-Slip Rubbers on the helmet, use masking tape or weak glue tape to temporally place them and confirm the position and fitting with your eye wear.
- Before attaching the rubbers, clean the attachment part of the helmet body with dry cloth to remove dirt.

How to attach Non-Slip Rubbers

Two kinds of height of Non-Slip Rubbers are included. “3mm” and “4mm”. Choose the one that fits your eye wear shape.



! CAUTION

Please note eye wears may fall off when received a strong impact, even with Non-Slip Rubbers attached.

4 Linings

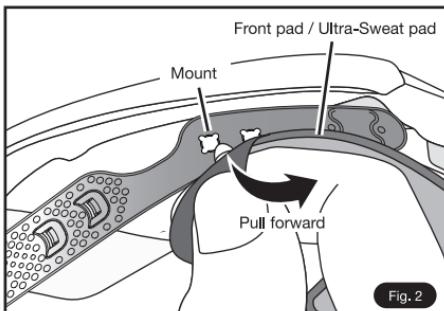
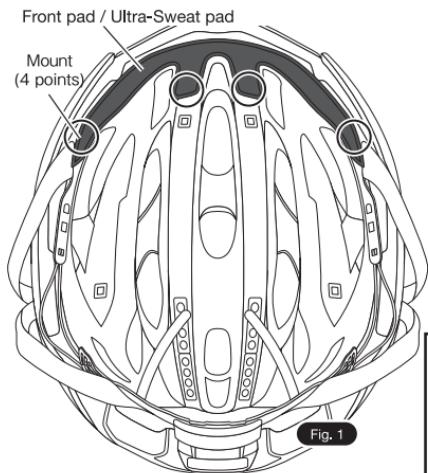
Detach/Attach the front pad /Ultra-Sweat pad

To clean and exchange the front pad and Ultra-Sweat pad, please follow the procedures below.

• To Detach

Front pad (Ultra-Sweat pad) is attached on the helmet with the same fixing method (snap) of the adjuster. Hold the root of the fixing part indicated by circle in Fig. 1, then pull it out to detach.

*Four points of mounting part. Fig. 2

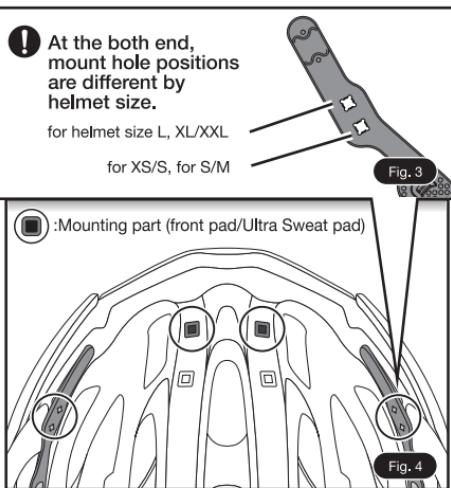


How to attach

To attach the pads, push in the snaps of the pad onto the mount on the helmet.

(Fig. 4 ○ part)

*At the both end, mount hole positions are different by helmet size. Fig. 3



! CAUTION

- To detach the front pad, make sure to hold the root of the fixing part. Pulling or twisting it by force will lead to breakage.
- Make sure to remove the front pad once, before attaching or detaching the A.I. Net.

Attachment position of linings

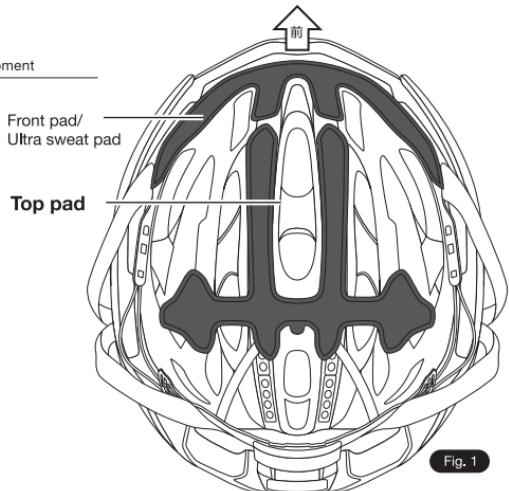
Three types of linings are packaged as standard accessory. You can exchange by your preference.

*Normal inner pad set is attached at the time of shipment.

*Front pad / Ultra Sweat pad and top pad to be used together with both A.I. Net and Winter Inner Pad.

• Normal Inner Pads *attached at the shipment

• Best Air Introduction

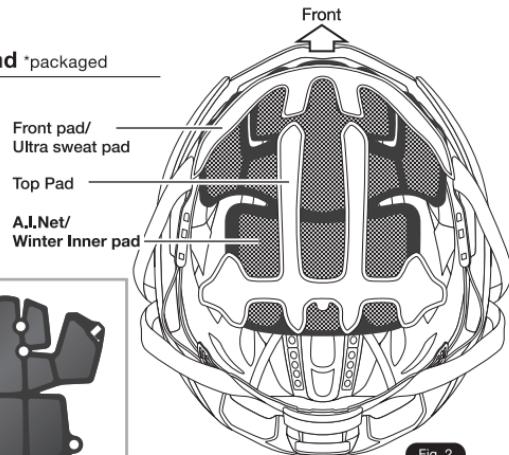
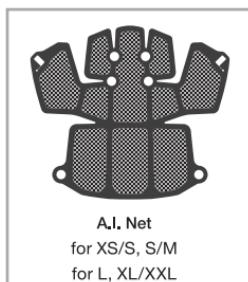


• To attach

Fig. 1 To attach the pads, push in the snaps of the pad onto the mount on the helmet.

• A.I. (Anti-Insect) Net / Winter Inner pad *packaged

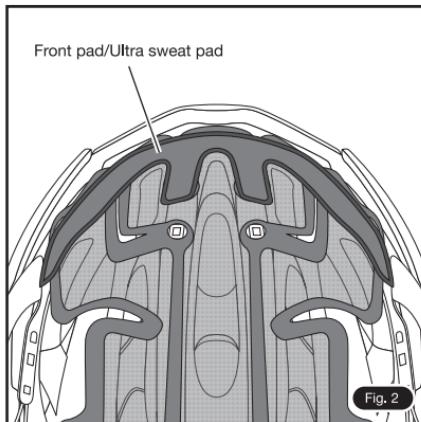
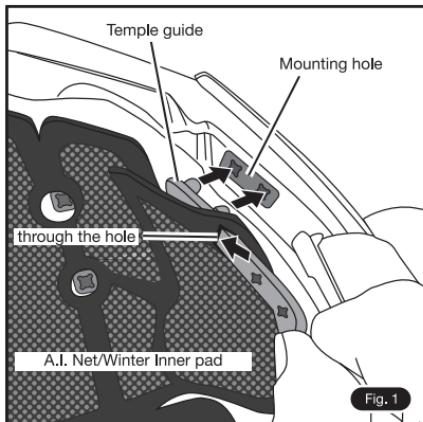
- Protection against insects from Air-intake
- For a person who values fitting
- Reducing air introduction in the winter



To attach > next page

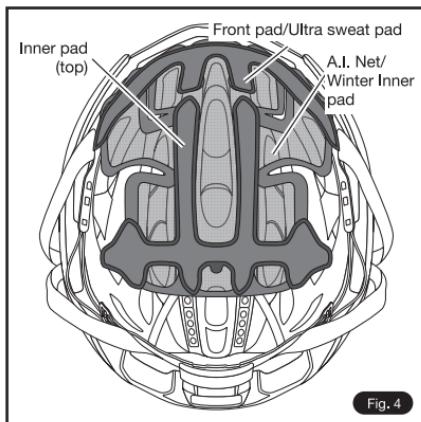
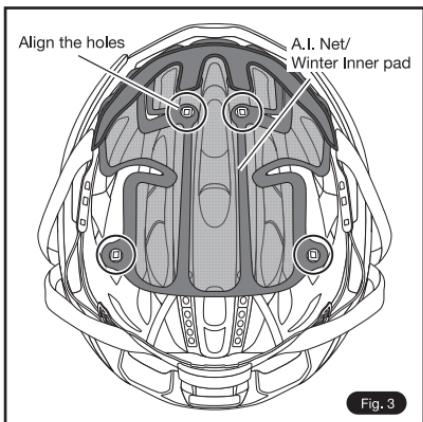
• To attach A.I. Net and Winter Inner pad

*Before the attachment, please detach the Front pad (Ultra-Sweat pad).



- ① Pass the temple guides on the adjuster through the A.I. net/Winter Inner pad front holes. Insert the guide in the mounting holes.

- ② Attach front pad (Ultra-Sweat pad)



- ③ Align the holes of A.I. Net/Winter Inner pad and the mount part of the helmet for correct position.

- ④ Attach the Top pad above the A.I. Net/Winter Inner pad, onto the helmet mount.

! CAUTION

To remove the A.I. Net /Winter inner pad from the helmet, make sure to remove the front pad and top pad first.

How to clean linings

Linings are removable and washable. Keep linings clean by washing periodically. Use warm water (35°C/95°F or cooler) with small amount of hair shampoo or ph-neutral detergent. Hand wash them gently and rinse thoroughly. Dry linings with a dry cloth after washing, and leave them in a shaded and well-ventilated place. Avoid direct sunlight.

*Please refer page17 about cleaning of MOFF® material.

(Replacement) Linings

Linings wear out over time!

Linings used every day will wear out over time. Continuing to use worn linings may lead to their complete worn-out and cause poor fit. Old linings should be replaced at an early stage of wear.

Please refer to Parts List on our website for more information about replacement.

Kabuto

Search!

<http://www.ogkkabuto.com/>

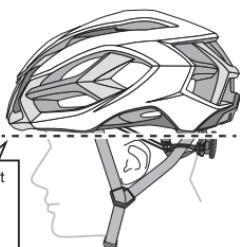
! CAUTION Please check the model of your helmet to make sure you are purchasing a correct lining set.

5 Wearing Helmet Properly

Wear the helmet from the front to the rear horizontally. Make sure to put the front side of the helmet on just above your eyebrows (Please see a mirror to check). It is necessary to adjust the length of the chin strap and Adjust-lock. Please make sure to read and follow the instruction before use.

How to wear helmet properly

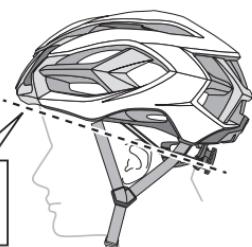
Correct



Make sure the front edge of the helmet is just above your eyebrows.

Wear helmet from the front to the rear horizontally.

Wrong



Front of the helmet is too far up, and your forehead is not properly covered.

! CAUTION By wearing the helmet properly and fastening chin strap securely, it is possible to maximize the protecting functions of your helmet in the event of an accident. Therefore, wear your helmet properly before riding.

⚠ WARNING Be sure to read these instructions.

- This helmet is designed for bicycle use only. Never use the helmet for purposes or activities other than bicycle riding.
- The helmet should be worn in such a way that it protects your forehead, with the edge just above your eyebrows, and never pushed far over the back of your head. Wear the helmet so it is level from front to back.
- No helmet can protect the wearer against all injuries or foreseeable impacts.
- Before riding a bicycle, make sure to adjust the helmet so that it fits your head correctly. The strap should be positioned not to cover the ears, the buckle positioned away from the jawbone, and the strap and buckle adjusted to be both comfortable and secure.
- Your helmet is effective as protection only when it is worn properly. You should try different sizes to choose the proper size for you with which you feel secure and comfortable on your head at time of purchase.
- Please handle the helmet with care. The helmet is designed to absorb shock by partial destruction of the liner and its damage may not be visible. DO NOT sit on it, drop it on the floor or otherwise cause impact.
- If subjected to a severe impact, the helmet should be discarded and destroyed.
- Wipe the helmet with common pH-neutral detergent diluted with clear water. Never use any petroleum, thinner, benzine, hot water above 50°C/122°F or saline water.
- Do not leave the helmet in the direct sunlight or where the temperature may surpass 50°C/122°F such as in a car or near a heater, and/or avoid leaving in a humid place for a long time. Doing so will affect the materials and the performance of the helmet will diminish.
- Do not paint the helmet. Paints may reduce the original protective performance of the helmet considerably.
- Do not modify the helmet. In order to fully maintain the performance of the helmet, do not attempt to take it apart or change it in any manner that involves making holes in it or cutting it (or any of its parts) other than as recommended by the manufacturer.
- This helmet should not be used by children while climbing or doing other activities when there is a risk of strangulation/hanging if the child gets trapped with the helmet.

⚠ THE EFFECTS OF THE DIRECT SUNLIGHT

Do not leave the helmet in the direct sunlight.

The outer color of the shell may be changed.

⚠ CAUTION FOR MATTE COLOR PRODUCT

Matte processing on the surface of this product could be peeled off if the attached sticker is removed from the surface. To prevent this, never remove the sticker. The same problem may occur also when other stickers are attached and removed. If you attach stickers on the product, please be aware of the risk.



株式会社 オージーケーカブト

〒577-0016 大阪府東大阪市長田西6丁目3-4 TEL:06-6747-8031

ホームページ: www.ogkkabuto.co.jp [Kabuto] 検索 Q